

## Club Log Matching に有効となる IOTA 運用ログデータのアップロードマニュアル (rev.4)

Club Log による QSO 照合のために、我々の様な島に在住している常駐局や複数の島から運用したログデータを Club Log Matching に有効となるために Club Log へアップロードする際、以下のマニュアルを参考にして下さい。

Club Log への新規ユーザー登録の方法に関しては、以下の資料をご参照下さい。

<http://ict-kuwa.net/wordpress/wp-content/uploads/2015/02/Clublog.pdf>

1. Club Log にログイン後、画面上部にある「Settings」をクリックします。



2. 次に表示される画面の上部にある「Callsigns」をクリックします。



### Main Account Settings

3. さらに、次に表示される画面にある「Add Callsign:」の欄に IOTA 運用を行ったコールサインを入力し、入力欄の下部にある「Add Callsign」ボタンをクリックしてコールサインを追加します。ここで追加するコールサインは、常駐局の場合は「JA9IFF」の様に、移動して別の IOTA から運用した場合は「JA9IFF/6」の様に、実際に運用したコールサインを入力して下さい。「JA9IFF/6\_AS017」や「JA9IFF/1\_Hachijo」という様なコールサインにしてしまうと、Club Log 照合時、交信した相手局がアップロードしたコールサイン「JA9IFF/6」や「JA9IFF/1」と一致しない事になりますので、ご注意下さい。



コールサインが同じで複数の島や IOTA 番号から運用した場合は、新たにコールサインを追加せず、同一コールサインのログデータに追加アップロードして下さい。

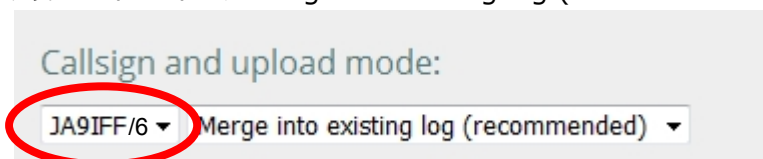
例)

JA9IFF/1	AS-007	Honshu Is.	} この 2 運用は同じコールサイン JA9IFF/1 で Club Log にアップロードする
JA9IFF/1	AS-043	Hachijo Is.	
JA9IFF/6	AS-017	Okinawa Honto Is.	} この運用は、別のコールサイン JA9IFF/6 で Club Log にアップロードする

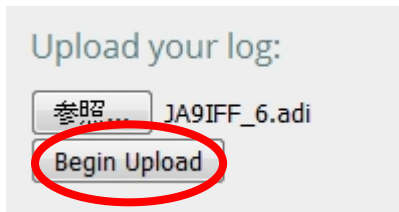
4. 追加したコールサインが一覧に表示される事を確認します。その後、画面上部にある「Upload」のタブをクリックし、アップロード画面を表示します。



5. アップロード画面の「Callsign and Upload mode」の表示で、アップロードするコールサインをプルダウンから選択します。アップロードモードは、「Merge into existing log (recommended)」のままで結構です。



6. アップロードするログを「参照」ボタンをクリックし、ADIF 形式 (xxxx.adi) のログを選択します。



ファイル名で"/"は使えませんので、ここでは"\_"を使った ADIF ファイル名を選択した例にしています。ファイルを選択した後、「Begin Upload」のボタンをクリックして、アップロードを行います。

7. アップロードしたデータは、「Upload」の画面にある「View records」をクリックする事で確認が出来ます。

### Upload Logs HTML5

Please use the following form to upload ADIF or LC account and you may receive an email if there are

Last upload	2016-09-06 13:11:37Z
Last QSO	2016-08-29 11:07:00Z
Past uploads	<a href="#">View records</a>

アップロードモードを「Merge into exiting log (recommended)」に選択していますので、重複があった場合でも自動的に検出されて新規のログデータのみが追加されます。

Filename	Size	Merge/Clear	Dupes	Accepted
JA9IFF 6.adi	1.56 KB	Merge	6	3

8. 次に、異なる島及び IOTA 番号からの運用ログデータの詳細情報を作成します。

Callsign in used	IOTA Ref. #	QSO started	QSO ended	Island Name	Log Name on Club Log
JA9IFF	AS-007	1973-03-26 00:00	Forever	Honshu	JA9IFF
JA9IFF/1	AS-007	1984-04-01 00:00	Forever	Honshu	JA9IFF/1
JA9IFF/1	AS-043	2015-07-23 12:00	2015-07-24 12:00	Hachijo	JA9IFF/1_AS043
JA9IFF/6	AS-017	2012-07-28 12:00	2012-07-29 12:00	Okinawa Honto	JA9IFF/6
JA9IFF/6	AS-079	2014-07-30 12:00	2014-07-31 12:00	Miyako	JA9IFF/6_AS079

詳細情報は、**運用した際のコールサイン・IOTA 番号・運用開始日時・運用終了日時・運用した島名・Club Log に登録したログ名**が必須です。島名は、IOTA ウェブサイトにリストアップされた島名のスペルを使って下さい。常駐局の様に今後も QSO データを追加する場合は、「QSO ended」の欄は「Forever」とでも記載しておいて下さい。**又、特に Club Log にアップロードした最初の運用日からの QSO 全てが詳細情報でカバーされている事に留意して下さい。**

9. 詳細情報は、VE3LYC Cezar Trifu 氏宛に電子メール (ve3lyc [at] hotmail [dot] com) でお送り下さい。**この時、決してアップロードした ADIF ファイルを添付しないで下さい。**

この様に Club Log へ交信データをアップロードし、ログデータの詳細情報を VE3LYC に送付する事で、常駐局で運用した分を含め、確実な Club Log Matching による IOTA クレジット追加が可能になります。IOTA ウェブに Club Log Matching に有効な運用局として掲載は不定期で適宜追加されますので、ご承知おき下さい。ご協力をよろしくお願いいたします。

2017年12月16日

文責：JA9IFF 中嶋